

無料

だいがく

第 3 回「修立学びの大楽」教養講座

Well being

修立

“県美が修立にやってくる!!”

Well being

修立

鳥取美術のお宝に出会う時
きっと新たな感性が開・拓・啓かれる

修立地区の皆さん、第 3 回「修立学びの大楽」は、な・な・なんと！昨年開館したばかりの
鳥取県立美術館が修立地区公民館にやってくる ことになりました！！

日本を代表する鳥取美術のお宝を間近に観、まつわるエピソードを聞き、お宝にまっすぐ向き合
う時、きっとあなた自身の心の中に、これまで気付かなかった新たな感性が開・拓・啓かれること
でしょう。皆様のおこしを、心よりお待ちしております。



- 1 日時 11月15日(日) 13:00～15:30
- 2 場所 修立地区公民館 1階和室・2階大会議室
- 3 内容 13:00～14:00 県美学芸員さんの解説と鑑賞会(事前申込み必要)先着 30 名
14:00～15:50 自由鑑賞(事前申込み必要)先着 100 名
- 4 対象 「修立地区にお住い」でなおかつ「大きい声で話したり、走ったり、作品に触れたり
しないことが厳守できる方」なら誰でもオッケー。(小中高生大歓迎)
- 5 申込み 下記申込み表を公民館に提出するか、右の二次元コードで申込む。
申込み〆切 11月10日(火)



<主な展示作者> *裏面に作品の写真を掲載

つじ しんどう
辻 晉堂

明治 43(1910)年～昭和 56(1981)年 鳥取県日野郡溝口町生まれ 昭和 8 年再興院展に入選。
ベネチア・ビエンナーレなど国際的な彫刻展に招待出品。わが国の代表的彫刻家の 1 人。

はしもとおきえ
橋本興家

明治 32(1899)年～平成 5 (1993) 年 鳥取県八頭郡船岡村生まれ。鳥取県師範学校を経て
大正 10 年東京美術学校(現東京芸術大学)入学。昭和 49 年～54 年まで日本版画協会理事長。多色
刷り板目木版の大作を数多く制作。「日本の城」「日本の庭園」「富士」「鳥取砂丘」などの連作がある。

おかむらきちえもん
岡村吉右衛門

大正 5 (1916) 年～平成 1 4 (2002) 年 鳥取県鳥取市生まれ。鳥取第二中学(現
鳥取東高)在学中に柳宗悦の講演を聞いて感動。民藝運動に参加。布染め・型染め版画の制作
と世界の染織文化の研究に取り組む。

----- 切 り 取 り 線 -----

氏 名		年代(○をつける)	小低・小中・小高、中学、高校、大人
電 話		町 区 名	
鑑賞会 13 時～	参加 不参加	自由鑑賞 14 時～	参加 不参加

主要な展示作品の紹介（一部）



橋本興家《秋晴 砂丘連作の内》
1976 年 多色木版・紙



辻晋堂《ワシ》1974 年 陶彫



岡村吉右衛門《鳥寄せ(1)》
1992 年 紙 型染め版画